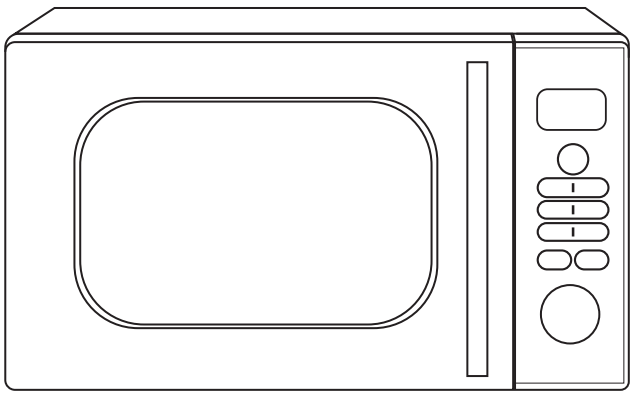
Comfee

家庭用

オーブンレンジ

CF-EA161-AY

取扱説明書



目録

●安全上のご注意…… 1
●設置…… 6
●各部の名称・準備…… 7
●から焼きをする…… 9
●使える容器・使えない容器…… 10
●操作説明 …… 11
●お手入れのしかた…… 14
●故障かな? と思ったら…… 15
●点検…… 16
●仕様…… 17
●保証とアフターサービス …… 18
●電源周波数と地域について …… 18

本製品は海外では使用できません
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付き （裏表紙）

- 本製品をご購入いただきありがとうございます。
- ご使用の前、取扱説明書をよくお読み上、正しく使用してください。
- 読んだ後は大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 危険	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの
⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明

禁止　禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示　指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意　注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 危険

禁止

穴やすき間に金属物を入れない。自分で絶対に分解・修理・改造をしない

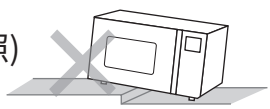
感電・発火の恐れがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

■設置する時

禁止

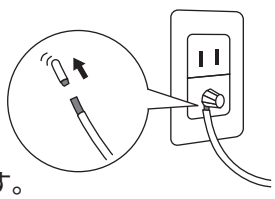
不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使わない
(P6「設置」参照)



新聞紙など本体の吸排気口をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災ややけどの原因になります。

必ず守る

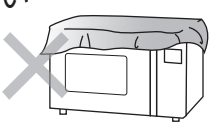
設置の際は、アース線を確実に取り付ける



故障や漏電のときに感電する原因になります。
※アース取り付けはP6を参照してください。

禁止

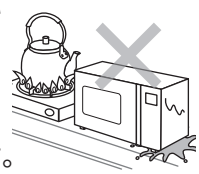
吸気口や排気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない



発火や故障の原因になります。

禁止

水のかかる所や湿気の多い所、また火気の近くでは使用しない



感電や漏電の原因になります。

必ず守る

使用前に梱包材は全て取り除く

変形・発火・火災の原因になります。また、取り除いた梱包材は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。ポリ袋や箱に入り窒息する原因になります。

⚠警告

■電源プラグ・電源コードなどは

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ホコリをとる

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

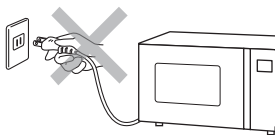
交流100V 15A以上

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用すると火災・感電の原因になります。

禁止

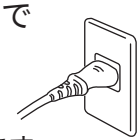
使用中に電源プラグを抜き差ししない



火災や感電、故障の原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む



感電・ショート発火の原因になります。

濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。

プラグを持って抜く

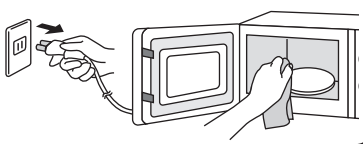
電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてから行う

感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

異常時（こげくさい臭いがするなど）は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

ホコリがたまり発煙、発火の原因になります。

⚠警告

禁止

食品や飲料を加熱しすぎない

食品が発煙・発火したり、飲料は突然沸騰して、やけどの原因になります。
少量の加熱時や油脂の多い食品・液体、イモなどの根菜類の加熱には注意してください。

禁止

おしぼりやタオルの温めや衣類の乾燥など調理目的以外の使用はしない

過熱や異常動作による発火、やけどの原因になります。

禁止

子供だけで使ったり、幼児の手の届く所で使わない

感電やけが、やけどの原因になります。

必ず守る

庫内に付着した油や食品カス等は、こまめに掃除する

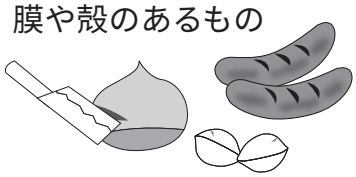
火花が飛び、発火や発煙の原因になります。食品カス等がたまると発火の原因になります。

■加熱時の破裂を防ぐために

必ず守る

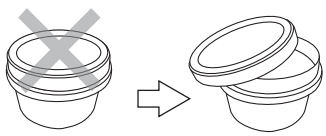
次のものはレンジ加熱のときに注意する

膜や殻のあるもの



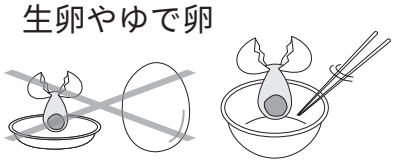
破裂してけが、やけどの原因になります。切れ目や割れ目を入れてください。

蓋のある容器



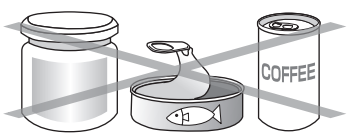
破裂してけが、やけどの原因になります。蓋を外してください。

生卵やゆで卵



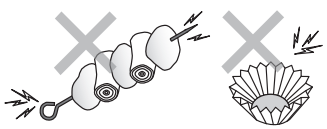
破裂してけが、やけどの原因になります。ほぐしてから加熱してください。

瓶や缶詰



容器が割れてけが、やけどの原因になります。耐熱容器に入れ替えてください。

アルミ箔、金属製食器、金箔等の装飾食器



火花が出て発煙、発火の原因になります。

袋入りの食品

破裂してけが、やけどの原因になります。袋から取り出して加熱してください。また、脱酸素剤などは、必ず取り出してください。発煙・発火する恐れがあります。

⚠注意

必ず守る

レンジ加熱したラップを外すときは、ゆっくり外す

蒸気が一気に出て、やけどの原因になります。

禁止

本体が転倒、落下したときは外部に損傷がなくても使用しない

感電や電磁波漏れの恐れがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

水濡れ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

禁止

ドアにぶらさがったりして無理な力をかけたり、物をはさんだまま使用しない

電磁波漏れによる障害が起きることがあります。

禁止

本体の上に物を置かない

熱でこげたり変形する恐れがあります。

禁止

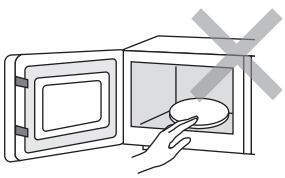
可燃性スプレーを使ったり、燃えやすいものを近くに置かない

引火してやけどや火災の原因になります。

■オーブン・グリル加熱のとき

禁止

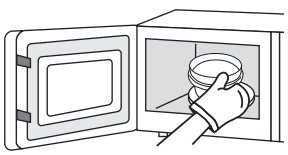
加熱中や加熱後しばらくは高温のため、庫内や本体には触れない（ドアの取っ手や操作パネルは除く）



やけどの原因になります。

必ず守る

食品の出し入れは、ミトンを使う



やけどの原因になります。
また、破れたり濡れたミトンは使わないでください。

禁止

調理後の角皿は、本体の上や熱に弱いものの上に置かない

こげたり、変形する原因になります。

必ず守る

お手入れは、本体や庫内が冷めてから行う

やけどの原因になります。

⚠注意

禁止

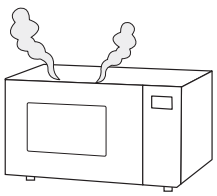
庫内が、から（食品なし）のまま作動させない

異常高温になり、やけどや発火、故障の原因になります。（オーブン機能でのから焼きを除く）

禁止

食品が燃え出したときは、ドアを開けない

酸素が入り、勢いよく燃えます。



【次の処置をしてください】
1.ドアを閉めたまま、「取消」ボタンを押す。
2.電源プラグを抜く。
3.燃えやすいものを本体から遠ざけ、鎮火するのを待つ。

■鎮火しない場合は、水や消火器で消火してください。
■そのまま使用せずに、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

調理のときのお願い

■オート(自動)加熱のとき

●少量の食品のときは、自動で加熱しない
少量の加熱は、手動で様子を見ながら行ってください。

●加熱が足りないときは、手動加熱を使う
自動加熱を使うと、もう1度初めから加熱することになり、食品がこげたり、発火することがあります。

●繰り返し、加熱するときは仕上がり/温度調節ボタンを使い、様子を見ながら加熱する
庫内が熱い場合は、うまく仕上がらないことがあります。

●記載の材料・分量を守る
材料や分量を変えるときは、手動加熱で様子を見ながら加熱してください。

■レンジ加熱のとき

●角皿や金属類は、絶対に使用しない
火花が出て、機器を傷めたり破損することがあります。

●根菜などの少量加熱は、必ず浸るぐらいの水を入れる
少量（100g以下）の加熱は、火花の発生や食品がこげたりして、故障の原因になります。

●オーブン・グリル加熱後はドアを開けて、庫内を十分冷やす
庫内の熱で加熱しすぎたり、ラップなどが溶けることがあります。

●庫内が、からのまま加熱しない
庫内が異常高温になり、故障ややけどの原因になります。

■オーブン・グリル加熱のとき

●ラップやプラスチック容器を使わない
溶けたり、発火するため使えません。

●できあがったら、すぐに庫内から取り出す
余熱で焼きすぎることになります。

●ドアの開閉はすばやく行い、回数を少なくする
庫内の温度が下がり、うまく仕上がらない原因になります。

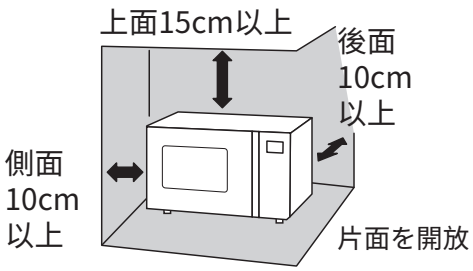
■すべての加熱について

●換気をしながら調理する
煙が多く出る場合があります。

●容器など、それぞれの加熱に合ったものを使う（P10参照）

設置

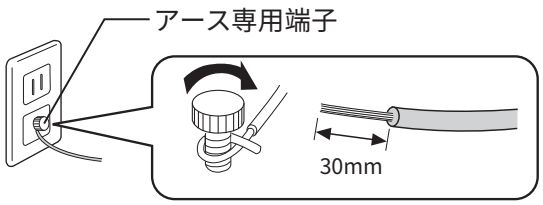
●壁や家具などの可燃物から、図のように距離を離してご使用ください。
●窓ガラスがある場合は、排気口から20cm以上離してください。
（温度差によって割れる場合があります。）
●図のようなすき間があっても、周りを密閉した状態にしないでください。
●テレビ・ラジオ・アンテナ線から、3m以上離してください。
映像が乱れたり雑音が入る恐れがあります。



アースの取り付け

アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

【アース付きコンセントがある場合】



アース線先端の剥きしろを約30mmに切断して、アース端子に確実に固定してください。

【アース付きコンセントがない場合】

販売店または電気工事店に、ご相談いただきアース工事（D種接地工事）をしてください。

■アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な場所

●湿気の多い場所
土間、コンクリート床、酒やしょうゆなどの醸造・貯蔵所

●水気のある場所（アースの他に漏電遮断機の設置も必要）
洗い場など水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露のおきやすい場所

■アース線を接続できないもの

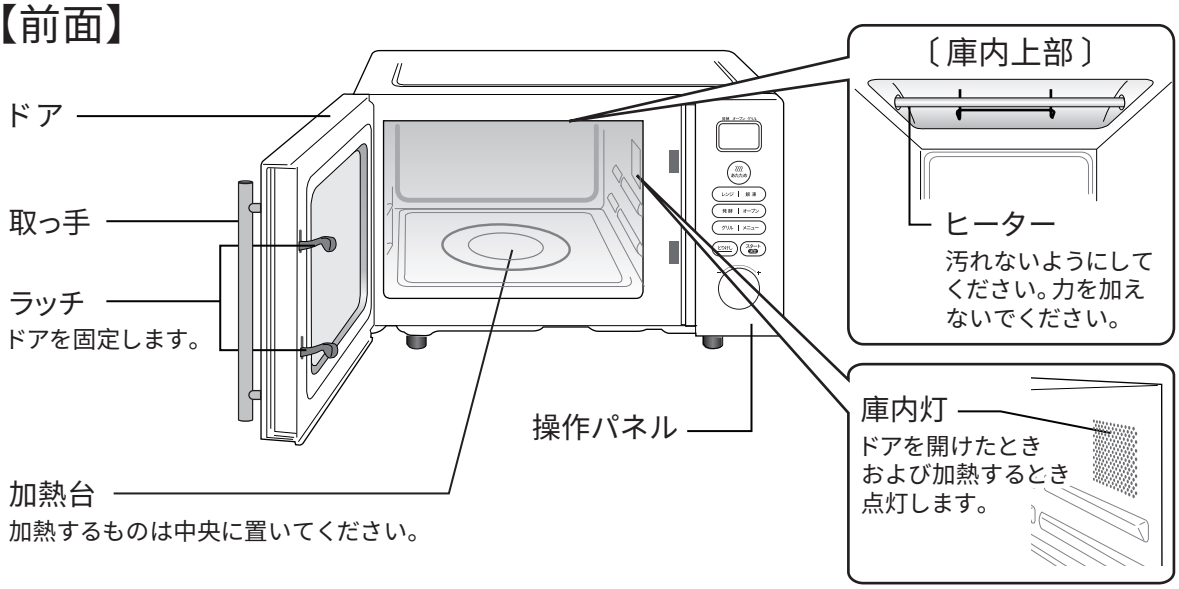
ガス管、水道管、電話線や避雷針のアースには絶対に接続しないでください。

〔　注　意　〕

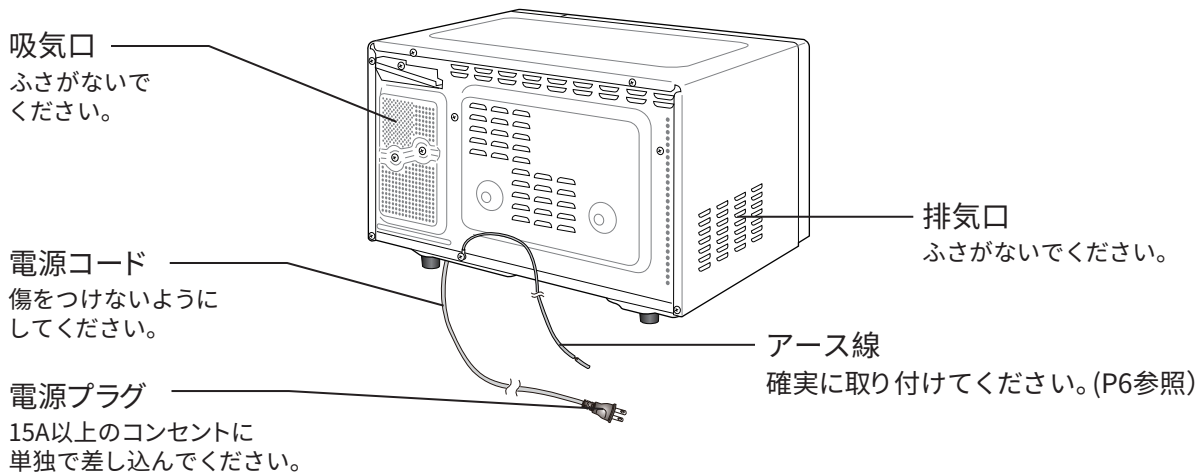
●アース線が本体アース端子に確実に取り付けられているか確認してください。
●設置場所の変更や転居の際には、再度アースの取り付けを行ってください。

各部の名称・準備

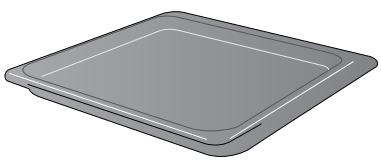
【前面】



【背面】



【付属品】



角皿

●オーブンやグリル調理をするときに使用します。

●レンジには使用しないでください。火花が飛んで使用できません。

各部の名称・準備

【操作パネル】

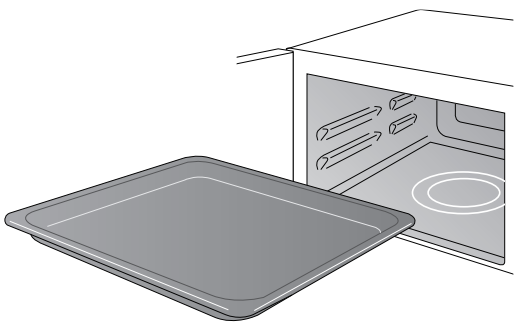
表示画面

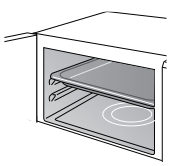
機能ボタン

ノブ。時間、重量、火力、メニュー番号などのパラメータの調整に使用されます。

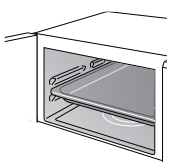
準　備

●オーブンやグリルを使用するときは角皿をセットしてください。
　調理するものによって上段、または下段にセットします。
●レンジを使用するときは、角皿を使用しないでください。





[上段]



[下段]

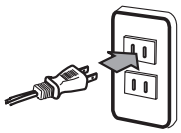
⚠ 注意	ご使用時には角皿や庫内の汚れや水分は、よく拭き取ってください。 発煙、発火の恐れがあります。

から焼きをする

●初めて使用する前に、庫内の油分やにおいを取り除くために、行ってください。
●煙やにおいが出ますので、窓を開けたり換気扇を回してください。
●煙やにおいに敏感なペットなどは、別の部屋に移してください。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

必ず15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。



2 ドアを開けて電源を入れる

●「0」と表示されることを確認してドアを閉めてください。
●庫内に何もないことを確認してください。

3 「オーブン」を2回押します。

4 ノブを回して200°Cの温度を選択し、「スタート 決定」を押して温度を確定します。

5 ノブを回して調理時間を20分に調整します。

6 「スタート 決定」を押して調理を開始します。

庫内灯が点灯して、から焼きが始まります。このとき、残り時間が表示されます。

※続けて調理を行う場合は、ドアを開けて庫内を十分冷ましてから行ってください。
※連続して、から焼きをしないでください。
※庫内が熱くなっていますので、やけどなどにご注意ください。

使える容器・使えない容器

○使える容器　×使えない容器

容器の種類		レンジ	オーブン・グリル
ガラス	■耐熱性のあるもの	○ 急に熱したり冷やさないでください。割れる恐れがあります。	○ 急に熱したり冷やさないでください。割れる恐れがあります。
	■耐熱性のないもの 強化ガラス、クリスタルガラス、カットグラスなど	×	×
プラスチック	■耐熱性のあるもの 耐熱温度140°C以上または「電子レンジ使用可」の表示があるもの	○ ●ふた部分だけが熱に弱いものがありますので、ご注意ください。 ●糖分や油分の多い料理は高温になり、変形したり、溶けたりするため、使えません。 ●時間をかけすぎると変形することがあります。	× ただし、「オーブン・トースター・グリル使用可」の表示のあるものは使えます。
	■熱に弱いもの （耐熱温度140°C未満）	× 溶けたり、変形するので使用できません。 ※スチロール、メラミン、フェノール、ユリアなど ※耐熱温度表示100°C以下のポリエチレン	×
陶磁器	■陶器、磁器 よく確認して使ってください	○ ●ただし、絵付け、ヒビ模様、金や銀の装飾のあるものは、器を傷めたり、火花をおこすので使えません。 ●急に熱したり冷やすと割れることがあります。	× ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。
漆器など	■漆器、竹製品、木製品、紙	× ●漆器は塗りがはげたり、ひび割れたり、変色することがあり使えません。 ●クッキングシートもこげたり、燃えたりして使えません。	× ただし、オーブンシートは使用できます。
金属	■アルミ、ステンレス、ホーローなどの金属 ■アルミホイル	× スパークして本体を傷めるため使えません。 金・銀箔のあるフィルムやテープ、針金の入ったテープなども使えません	○
その他	■ラップ （耐熱温度140°C以上）	○ ただし、糖分や油分などが多い料理は、高温になり、溶けるため使えません。	×
	■特殊な形状の容器	× 注ぎ口の細い容器などは、細い部分が集中的に加熱され突沸しやすく、やけどの原因になります。	×

操作方法

ご使用の前

- 最初に電源を入れ、ドアを開けて「0」と表示します。電子レンジは50Hzまたは60Hzの電源に接続されることができ、電源の周波数を自動的に判断します。
- 待機状態では、1分間何もしない場合に表示画面のバックライトがオフになり、5分5秒間何もしない場合に「0W待機」状態になり、表示画面が非表示の状態になります。この時、ドアを開閉して表示画面をウェークアップすることができます。
- 設定中、1分間何もしない場合に表示画面のバックライトがオフになります。「とりけし」を押すか、10分間操作せずに待機状態に戻り、設定が無効になります。
- すべての調理機能について、調理中に「とりけし」を押すと、調理が終了して待機状態に戻ります。調理中にドアを開けると、調理が一時停止になり、ドアを閉じて「スタート 決定」を押すと、調理が続きます。

電子レンジ機能

1 「レンジ」を1回押し、電子レンジ機能を選択してから、「レンジ」を押して以下の出力選択することができます。

50Hzの場合：「500W」、「200W」。
60Hzの場合：「500W」、「200W」、「650W」。

2 ノブを回して調理時間を調整します。

3 「スタート 決定」を押して調理を開始します。

⚠注意	1.650W、500W、200Wは、最大調理時間がそれぞれ15分、15分、90分です。 2.電子レンジ機能の利用中、「レンジ」を押して電子レンジの火力を照会すると、現在の火力が3秒間表示されます。

グリル機能

1 待機中に「グリル」を1回押すと、画面に「0秒」と表示されます。

2 ノブを回して調理時間を調整します。（最大調理時間は30分です）

3 「スタート 決定」を押してグリルを開始します。

オーブン機能（予熱あり）

1 「オーブン」を1回押すと、画面に「180°C」と表示されます。

2 ノブを回して必要な温度に調整します。範囲は100°C～200°Cで、10°Cずつ増減できます。

3 「スタート 決定」を押して予熱を開始します。

予熱温度に達するとブザーが鳴り、表示画面が点滅して予熱温度を表示し、ドアを開けて食べ物を入れ、ドアを閉じます。

4 ノブを回して調理時間を調整します。（最大調理時間は90分です）

5 「スタート 決定」を押して調理を開始します。

オーブン機能（予熱なし）

1 「オーブン」を2回押すと、画面に「180°C」と表示されます。

2 ノブを回して必要な温度に調整します。範囲は100°C～200°Cで、10°Cずつ増減できます。

3 「スタート 決定」を押して温度を確定します。

4 ノブを回して調理時間を調整します。（最大調理時間は90分です）

5 「スタート 決定」を押して調理を開始します。

⚠注意	オーブン機能の利用中に「オーブン」を押して調理温度を照合すると、現在の調理温度が3秒間表示されます。

操作方法

発酵機能

1 「発 酵」を1回押すと、画面に「35℃」と表示されます。

2 「発 酵」を繰り返し押すかノブを回して、希望の温度に調整します。35℃、40℃を選択できます。

3 「スタート 決定」を押して温度を確定します。

4 ノブを回して調理時間を調整します。
（最大調理時間は90分です）

5 「スタート 決定」を押して調理を開始します。

⚠注意	発酵機能の利用中、「発 酵」を押して調理温度を照合すると、現在の調理温度が3秒間表示されます。

クイッククッキング

1 待機状態で「あたため」を1回押してから、「あたため」を数回押すかノブを右に回すと、画面に「1-1、1-2、2-1、2-2」と順番に表示されます。

2 「スタート 決定」を押すと、10秒間内でノブを回して強弱レベル 弱▬▬▬強 を選択し、必要な調理時間に調整できます。
（10秒間内で強弱レベルを選択すると、強弱レベルが点滅します。点滅終了後に調理が開始され、残りの調理時間が表示されます。）

メニュー	表示	分量	火力
あたため	1-1	1カップ（150g）	500W
	1-2	2カップ（300g）	
冷凍あたため	2-1	1カップ（150g）	
	2-2	2カップ（300g）	

解凍機能

1 待機状態で「解 凍」を1回押してから、「解 凍」を数回押すかノブを右に回すと、画面に「3-1、3-2、3-3、4-1、4-2、4-3」と順番に表示されます。

2 「スタート 決定」を押すと、10秒間内でノブを回して強弱レベル 弱▬▬▬強 を選択し、必要な調理時間に調整できます。
（10秒間内で強弱レベルを選択すると、強弱レベルが点滅します。点滅終了後に調理が開始され、残りの調理時間が表示されます。）

メニュー	表示	分量	火力
全解凍	3-1	100g	200W
	3-2	200g	
	3-3	300g	
半解凍	4-1	100g	
	4-2	200g	
	4-3	300g	

自動メニュー

1 待機状態で「メニュー」を1回押してから、「メニュー」を数回押すかノブを回して、「5-12」の自動メニューを選択することができます。

2 「スタート 決定」を押すと、10秒間内でノブを回して強弱レベル 弱▬▬▬強 を選択し、必要な調理時間に調整できます。
（10秒間内で強弱レベルを選択すると、強弱レベルが点滅します。点滅終了後に調理が開始され、残りの調理時間が表示されます。）

⚠注意	自動メニュー「トースト」調理中に、プロンプトトーンがあります。この時、ドアを開けてトーストを回し、ドアを閉めて「スタート 決定」を押して調理を続けることができます。

操作方法

自動メニュー一覧

名称	表示	分量	火力
お弁当	5-1 5-2	300g 400g	500W
牛乳	6-1 6-2	1カップ（200ml） 2カップ（400ml）	500W
トースト	7-1 7-2	1枚 2枚	焼き物
フライあたため	8-1 8-2 8-3	100g 200g 300g	オーブン 180℃ 予熱なし
コーヒー	9-1 9-2	1カップ（150ml） 2カップ（300ml）	500W
お惣菜	10-1 10-2 10-3	100g 200g 300g	500W
ゆで葉菜	11-1 11-2 11-3	100g 200g 300g	500W
ゆで根菜	12-1 12-2	1個（150g） 2個（300g）	500W

チャイルドロック機能

1 チャイルドロック機能を有効に：

待機状態で、「とりけし」（先に押す）と「スタート 決定」を長押しすると、ビープ音が鳴り、チャイルドロック状態になり、画面には「[ ]」と表示されます。

2 チャイルドロック機能を無効に：

ロック状態で「とりけし」（先に押す）と「スタート 決定」を長押しすると、ビープ音が鳴り、ロックが解除されます。

ミュート機能

1 ミュートモードに入る（最初に電源を入れる時のデフォルト設定は非ミュートモード）：

待機状態で「とりけし」を3秒間長押しすると、画面に「OFF」と表示され、ミュートモードに入ります。

2 ミュートモードの終了：

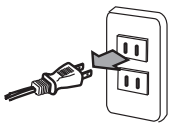
待機状態で「とりけし」を3秒間長押しすると、画面に「On」と表示され、ビープ音が鳴り、ミュートモードを終了します。

⚠注意	1.ミュートは、電源がOFFになっても設定が無効になりません。 2.ミュート状態に入ると、調理終了音もキャンセルされます。

お手入れのしかた

1 電源プラグをコンセントから抜く

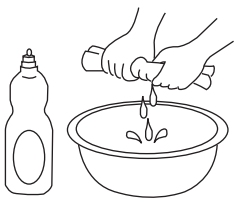
⚠ 警告　お手入れは、本体が十分冷えたことを確認してから行ってください。



2 お手入れをする

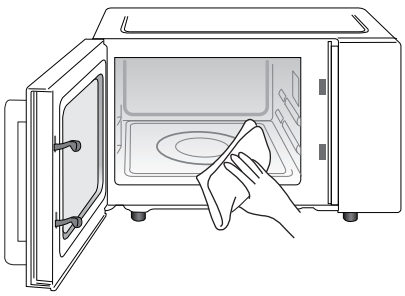
本体・ドア

●本体外側やドアは台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れをふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。
●吸気口についたホコリなどは、掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



庫内・ドアの内側

●調理中にこぼれた汁や飛び散った油・食品カスなどは、早めにふき取ってください。
汚れたまま使用すると、こげ付いて取れにくくなったり、発煙・発火する原因になります。
●汚れは台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れをふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。



加熱台・角皿

●加熱台はご使用ごとに、ふきんなどで汚れを拭き取ってください。
●角皿はご使用ごとにスポンジなどで洗い、水分を拭き取り、よく乾かしてください。

電源プラグ

●電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは、乾いた布でふき取ってください。

⚠ 注意　お手入れにはシンナー・クレンザー・金属たわしなどは使わないでください。
変色・変質・劣化などの原因になります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
動かない	●電源プラグが抜けていませんか。 →しっかりと電源プラグを差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 →お使いの電気製品を確認して、容量内でお使いください。 ●停電していませんか。 ●調理中にドアを開閉しませんでしたか。 →スタートボタンを押すか、または再度設定してください。
何も表示していない	●ドアを閉めてしばらくすると自動的に電源が切れます。(オートオフ機能) →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。
操作ボタンを押しても反応しない	●表示部が「0」を表示していますか。 →ドアを開閉して、「0」表示がでたら操作してください。
スタートボタンを押しても加熱しない	●ドアが完全に閉まっていますか。 →ドアを確実に閉めてください。 ●メニューを選びましたか。 ●出力、時間などの設定は行いましたか。
すぐに加熱が止まる	●庫内が熱くなっていませんか。 →庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を停止することがあります。ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
火花がでる(レンジ調理)	●金属容器やアルミホイル、金粉や銀粉などの飾りのある容器などを使っていませんか。 →使用できる容器に変えてください。(P10参照) ●庫内が汚れていませんか。 →お手入れしてください。(P14参照)
煙がでたり、いやなにおいがする	●ご購入後にから焼をしましたか。(P9参照) ●庫内やドアに、調理物のカスや油などが付着していませんか。 →ふき取ってください。
加熱中にヒーターがついたり消えたりする	●メニューによってヒーターの制御をしています。故障ではありません。
音がする	●レンジの出力を切り換えたり、スイッチの切り換え音、部品を冷却するファンの音です。故障ではありません。 ●加熱中の「ボコン」と鳴ったり、きしみ音は、高温のために庫内壁面が膨張する音です。故障ではありません。
ドアがくもり水滴が落ちる	●食品の水分が水蒸気となったものです。ふき取ってください。
操作音・終了ブザーが鳴らない	●消音モードになっていませんか。 →消音モードを解除してください。(P13参照)
操作ボタンを押しても反応しない	●チャイルドロックが設定されていませんか?(表示部に CCCCが表示) →チャイルドロックを解除してください。(P13参照)

故障かな?と思ったら

こんな表示がでたら

E 01 ～ E 05

●機器が故障している場合があります。
→ご使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

※それぞれの確認や処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

点検 電源コード、電源プラグはときどき点検を行ってください。

※電源コードやプラグに異常があるときは修理をご依頼ください。

●電源プラグやコードが手で持てないくらい熱くなり、異常と感じたときは、次のことをご確認ください。

1.延長コードを使用していませんか。
→コードは長くするほど抵抗が大きくなり発熱します。
2.同じコンセントで他の電気製品を使っていませんか。
→コンセントの容量いっぱいで使用すると発熱する原因になります。
3.電源コードに傷があったり、異常に柔らかい部分がありませんか。
→電源プラグ付近のコードは、抜き差しの回数が多かったり電源プラグをもたずに抜いたりして負荷をかけると内部で断線することがあり発熱します。
4.電源プラグが変形したり、変色、汚れが付着していませんか。
→コンセントとの接触不良で発熱する原因になります。
5.別のコンセントでも熱くなりますか。
→別のコンセントで症状がでない場合は、使っていたコンセントを確認してください。
差し込みがゆるくなっていると熱くなる原因になります。

●運転中、電源コードを動かすと電源が切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

定 格 電 圧	AC 100V	定 格 周 波 数	50/60Hz
定格消費電力	920W/1250W	発振周波数	2450MHz
電熱装置の定格消費電力	1000W		
定格高周波出力	500W/650W		
外形寸法	幅 461mm × 奥行き348mm × 高さ 293mm		
加熱室の有効寸法	幅 286mm × 奥行き267mm × 高さ 190mm		

●いろいろな機能

【オートオフ機能】

●ドアを閉めて、何もしないと電源が切れて、表示部の表示が消えます。
●オートオフが働き電源が切れたときは、ドアを開くことで電源が入り、表示部に「0」と表示されます。

【冷却ファン】

加熱後は、機器の冷却のためファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。

冷却ファンが回ると「ブーン」と音がしますが、設置場所によっては共鳴して大きく聞こえることもあります。以前までしなかった音が急にし出したり、異音と思われる場合は販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より2年間です。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、８年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

電源周波数と地域について

本製品は、電源周波数「50Hz」地域と「60Hz」地域のどちらの地域でもご使用になれますが、ご使用になる地域によって、「自動あたため（飲みもの）」の加熱時間と、「出力切替」ボタンを押したときの表示が異なります。

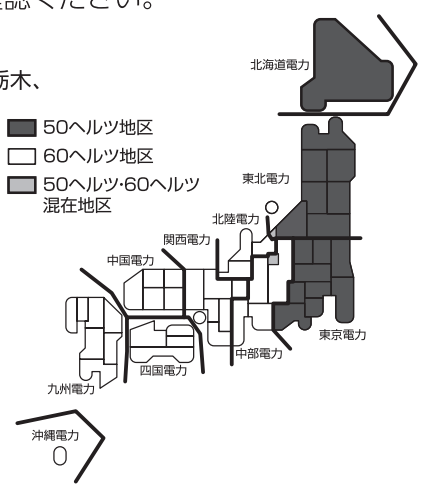
地域により周波数が異なります。

● ご使用になる地域の周波数をご確認ください。

●50Hz（ヘルツ）地域
北海道、青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島、栃木、群馬、埼玉、茨城、東京、千葉、神奈川、山梨

●混在地域（50Hz（ヘルツ）・60Hz（ヘルツ））
長野、静岡、新潟
※混在地域に関しては、使用地域の周波数を電力会社、不動産会社等にご確認下さいませ。

●60Hz（ヘルツ）地域
富山、石川、岐阜、愛知、福井、滋賀、三重、京都、大阪、奈良、岡山、和歌山、兵庫、鳥取、島根、広島、山口、香川、愛媛、高知、徳島、福岡、大分、宮崎、佐賀、熊本、長崎、鹿児島、沖縄



■ ご使用になる地域の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。
■ 必ずアース線を取り付けてご使用ください。

電子レンジ 保証書

持込修理

品　　番	CF-EA161-AY	
保証期間	本　体	お買い上げ年月日　　年　　月　　日より2年間
お客様	お名前 ご住所	様　電話（　　） 〒
販売店	店　名 住　所	電話（　　） 印

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- **所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにおい買上げの販売店にお申し出ください。**
- **本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。**

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
2.ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までご相談ください。
3.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
　(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
　(ロ)お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
　(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
　(ニ)一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
　(ホ)本書のご提示がない場合。
　(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

＊お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

**本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

商品の修理サービスについてのご相談

- 修理、お取り扱いなどのご相談は、まずは、お買上の販売店にお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社のサービスセンターへお問合せください。

お電話でのお問合せ

日本美的サービスセンター
受付時間：午前10時～12時•午後1時～6時
0120-547-032（無料）

・PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
・土日•祝日、年末年始、お盆期間は休業とさせていただきます。

Eメールでのお問合せ　**cs_jp@feelcomfee.com**

お問合せの際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・電話番号をご記入ください。

販売元：日本美的株式会社
大阪府大阪市港区弁天1-2-1大阪ベイタワー1OF